

に教と面とを締でるに習さの 2 始わ引 たて玖し（教
なえ、でい受め気と難内ん工年業れき新。飲さた市頭 6
る後のうけてを思し容が藤生式た続任。迎ん後職先日
の立輩抱学た授引うが、裕代で前き式。の全生等が行
で場に負習い業きのな更学雅表は期行に。言校徒を 8 わ
、。生会含名れた新
。徒長）転大を入任
。ま表越紹職式しし理介員で



残一とそ学美 でめ手
ら生。の習羽続のに本
な懸日。時さい抱取と
い命々の間て負りな
よ取の復増、年述みる
うり部習をや受生べたよ
に組活をし験代まい
し動の頑、生表しとに
の活こ悔練張予とのた部、
動ンとい習る習し戸。活ま
。にことて松 動じ

力う康全員委のて副衛き盛しキに組活をし験代まい
し委を校長員健、委生たりてやすみ動の頑、生表しとに
、員守生と会康全員委い上部づる、の活こ悔練張予とのた部、
委長れ徒しのを校長員こげ活テこ悔練張予とのた部、
員とるのて副衛生と会とて動ンとい習る習し戸。活ま
会協よ健、委生徒しの。いをと。にことて松 動じ

令和五年度がスタート

協（る全
力裏職校令
を面員生和
お参は徒 5
願照、104 年
い）校長で、
いた今年度、
します。も、
。東中の学
校教職員が
育へのり
ご 24 生
理名徒を
解で迎
とす携え
ご。わ、



わが東中

校訓：共に羽ばたく

能代市立
能代東中学校

文責
谷内 直毅

副祝 P ののが
会辞 T 校一返担 7
長を A 長員事任日
鎌述会がとをの
田べ長おなし点午
和ま 祝り、呼後
奏し伊いま晴を、
さた藤のしれ受新
ん。純言たてけ入
の生子葉。東、生
温徒様を 中立 38
か会が、生派名

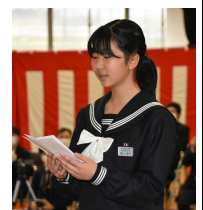
38 名が元気に入学

し組なりば結んと自 ましエち折とりこ学自落 き輩つ内しき会とを
まんど返部果ジ、分こしいン直れ、しと生分ち校まとて容たんか抱。活
しでをり活とすやな。のたこスそ困ド、にの着長しいか。がら負以発
たほ見、動向るつら。の。のう難し上な身いかたてこら三代はを上にし
。しい次やきこてでを。に力とににて級つはてら。のう、人表副述大
いだに勉合とみき。つすなぶい生て自きは。自と進のの会べきて
とす向強う、よめる。いをるつつつとほ分て新。覚す級発言長まくい
にこけでこ失う。る。て強力たかてししでは型。がるを表葉し三
つとて自と敗と。た。おく、とりほてい守いコ。伝思機すを佐た点
いに改分、しチ思め。話しレき、し学とれる口。わいにる述藤。にた
て取善を例てヤうに、してジ、心い校いるがナ。っ、頑姿べ健生つい
語り点振えもレこ、しほり立がこをう中、もて先張、ま心徒いこ

すい護届全
。き者けな令
よた、る学和
ろい、地学校 5
しくと、域校一、
とお考と、度、
願え携地、
いてをぎに、安
しお進し元心
まりめ、気、
。まて保を安

つつ意ま人すを向受こる て鍛こを磨運楽し広迫習べい理入葉か
いく識し、生蓄け検と思校話えともき動してげ究でまの子生にい
てつしい、徒え、な、い長して、つ合部さ違るしはし言さ代応歓
話て、人心像て仲ど部をかまい先ていにうこ興課た葉ん表え迎
しほ助、豊、ほ間で活大らしき輩努、入味考と味題。をが青、の
ましけ、か考しと羽動切はたたを力チりわえ、をを学述誓山新言
しい合支なえい協ばやに、。い敬しヤ、いを学
たこええ人、こ力た学し今
。とるる、学としく校て抱
な仲人、び、合と行ほい
ど間、た合目いき事して
にををくう指力に、いい

て鍛こを磨運楽し広迫習べい理入葉か
ともき動してげ究でまの子生にい
にうこ興課た葉ん表え迎
をが青、の
をを学述誓山新言
。い敬しヤ、いを学
こいてレ仲た吸び
と、いン間い収合
に自きジとこしい
つ分た精技と学を
いをい神を、ぶ通



学校教育目標

心豊かに たくましく 夢に向かって 自らを高めていく生徒の育成